

APSRC2014 のお知らせ

2014年9月8日から11日にかけて、東京大学弥生キャンパス（東京都文京区）の弥生講堂において、第5回アジア太平洋放射線化学シンポジウム（APSRC2014）が開催される。

APSRCはアジアを中心とした放射線化学の国際会議であり、2006年に中国で第1回が開催された。中国、日本、インドの順にこれまで隔年開催されており、2008年以来の日本での開催となる。

APSRC2014は第57回放射線化学討論会と一体化で開催するため、例年の放射線化学討論会における定行事（理事会、総会、受賞講演、国際交流委員会など）は、APSRC2014の会期内に執り行う。

なお、APSRC2014に関する詳細な情報は、ウェブサイト（<http://www.nuclear.jp/~apsrc2014/>）に随時更新している。

会員諸兄姉の御知恵ならびにお力を拝借したく、何卒ご協力賜りたい。

【概要】

- 会場：東京大学弥生キャンパス、弥生講堂

（最寄駅：東京メトロ南北線、東大前）

- 会期：2014年9月8日（月）-11日（木）
- ウェブサイト：<http://www.nuclear.jp/~apsrc2014/>
- 事務局：apsrc2014@nuclear.jp

【日程】

- 参加登録：2014年5月5日（月）-31日（土）
- 要旨提出：2014年5月17日（土）-6月8日（日）

【参加費】

- 一般：30,000円
- 学生：20,000円
- 同伴者：15,000円

【注意事項】

- ホテルの予約は参加者ご自身での手配が必要。
- 参加費にはコーヒーブレイク、パンケット、エクスカーションの費用が含まれる。

（東京大学大学院工学系研究科 勝村 庸介）

15th International Congress of Radiation Research (ICRR2015) のお知らせ

第 15 回 International Congress of Radiation Research (ICRR2015) は、2015 年 5 月 25 日から 29 日にわたり、京都国際会議場で開催（会長：平岡真寛、事務局長：神谷研二、<http://www.congre.co.jp/icrr2015/>）されます。放射線関連としては世界最大規模の国際会議であり、本学会もこれに積極的に参画いたします。同年度に行われる平成 27 年度放射線化学会討論会は、本会議に合流する予定です。本会理事会でも会議の内容について継続的に議論が行われてきており、ICRR2015 プログラム委員会には以下のシンポジウムのテーマを提案いたしました。

- a) 高速反応と基礎反応：パルスラジオリシス、水化学、イオン液体、
- b) プロセス、新材料：グラフト、高分子、ナノテクノロジー、
- c) 加速器、イメージング、計測：FEL、イメージン

グ、線量、シンチレーター、
d) 放射光 (FEL も含む)、
e) 電子/陽電子：陽電子、電子衝突、
f) 生物：DNA、医療、
g) 炉化学。

近々に最終的なテーマが発表される予定ですので、改めてご案内いたします。

学会からは、田川精一（組織委員会、プログラム委員会副委員長）、鷺尾方一（財務委員会）、吉田陽一（プログラム委員会）、南波秀樹、勝村庸介（Advisory Board）が委員として参加しております。要望等ございましたら、各委員にご連絡ください。学会としては、若手のサポートを含め、参加支援を積極的に行う予定ですので奮ってご参加いただけますようお願いいたします。

（大阪大学 産業科学研究所 吉田 陽一）